

ECO Globe

自然土舗装材 エコグローブ

【練り工法】

施工手順



1 施工場所の整正

■施工場所の草木の根やガラなどを完全に除去し整正する



2 施工場所の整正

■整正した施工場所にピリ砂利または碎石を均一に敷く



3 転圧、不陸整正

■プレート等で下地が沈まないように、強い下地をつくる



4 散水

■転圧した下地に水分を十分に散布し、湿らせておく（ドライアウト防止のため）



5 ミキサー練り(混合)

■基材25kgをミキサーへ開封し、十分に空練りをする



6 ミキサー練り(混合)

■基材1袋に対し水3.5~4リットルを入れてバサメル程度に混合する（水量は季節により変動します）



7 ミキサー練り(混合)

■十分に練り合わせを行いながら、水分調整も行う



8 ミキサー練り(混合)

■練り上がったエコグローブが手で握って団子状態になり、表面の水分を感じられる状態にする



9 敷き均し

■レーキ等でほぼ均一に敷き均す



10 敷き均し

■定期等で均一に敷き均す



11 仕上げ

■コテでたたきながら、なおかつ押さえながら、厚みを均一に仕上げる。型枠などの取り外しは、十分な乾燥硬化を確認後行う。



12 仕上げ

■ローラーを使って均一に転圧し仕上げる場合もある

●施工時の気象条件により乾燥の早い場合は、ドライアウトをおこし硬化不良になる場合がありますので、表面の乾燥に応じて数時間後にジョウロやウォッシャーガンで散水します。
(ジョウロはジョロ目の細かいものを使い、平均にジョウロやウォッシャーガンで表面が濡れる程度に散水します)

●低温時(冬季)の施工には、凍結させないような十分な養生を行って下さい。